

一般質問

・浜岡原発の核セキュリティ対策について
・地方自治体運営の基本原則について



齋藤 洋

問

浜岡原発にも県警が配備されているが、一般市民である守衛さん達のいる守衛所の奥に隠れるように配備されている。これは、「県警は、一般市民を盾に使っている」と言われても仕方ない状態であるので、県・国に対し、是正を要請すべきでは

答

原子力発電所の核セキュリティ対策は、不審者の検知・通報・遅延・対抗の4つから構成されています。対抗を行う治安当局が発電所に配備されていることは承知しているが、具体的な体制は、警備上の機密事項として明らかにされていません。

今後、全国原子力発電所所在地市町村協議会の要請活動を通じ、核セキュリティ対策の一層の強化に繋がるよう取り組んでいきたいと考えます。

問

地方自治体運営の基本原則は。また、ローカルルールと法律に齟齬が発生している場合の対処方法は

答

地方自治体運営の基本原則は、法に基づく運営です。ローカルルールと法律に齟齬が確認された場合には、速やかに法律に沿ったものに改善あるいは是正していく必要があると思います。

問

池新田財産区が進める産業廃棄物処理工場兼発電所建設は、開発行為であり、地方自治法に基づき県が財産区の権能として認める「管理・処分・廃止」に抵触しないか

答

県に確認します。

問

公の法人である財産区が、各種団体へ補助金などを支出することは、地方自治法に抵触しないか

答

直接交付は、好ましくないと考えます。

一般質問

・子育て支援について



櫻井 勝

問

今年10月からの幼児教育無償化に伴い、より保育を希望する保護者が増加すると予想される。核家族化、共働き世帯が増えている中、残業や園児が病気で保育園を休む際、面倒を見たりするなどさまざまな場面で手助けをしてくれる祖父母の存在が大切だと感じる。しかし、祖父母世代と子育て世代間で育児のギャップがある。そのギャップを解消するため、育児に関する最新の知恵や事故の防ぎ方などの講習、冊子の配布などをしてはどうか市の考えを伺う

答

昨年度、子育て世代に実施したアンケートによると「祖父母が日常的に子育てに関わっている」との回答は3割を超えていました。また、祖父母や親族に「緊急時や用事の際、面倒を見てもらえる」と5割の方が回答するなど、既に子育て世代と祖父母世代では、ある程度の信頼関係が築かれていると考えられます。その中で、祖父母などの身体的・

精神的な負担を心配する回答もあり、心苦しい面も伺える結果でした。

このような状況を踏まえ、市は、子育て世代・祖父母世代の動向に注視し、手帳の発行の必要性について検討します。現在は、ライフスタイルや経済社会が目まぐるしい変化の中、家族は就業・家事・育児に日々追われ、子育てのつまりのリスクも高まりがちです。

子育て世代への支援の質的・量的な向上と利用者目線に立ち、一貫性・整合性のある支援が提供できるよう、専門知識を生かしマネジメントする機関として設置した「子育て世代包括支援センター」の機能を強化していきます。

